

【調査概要】

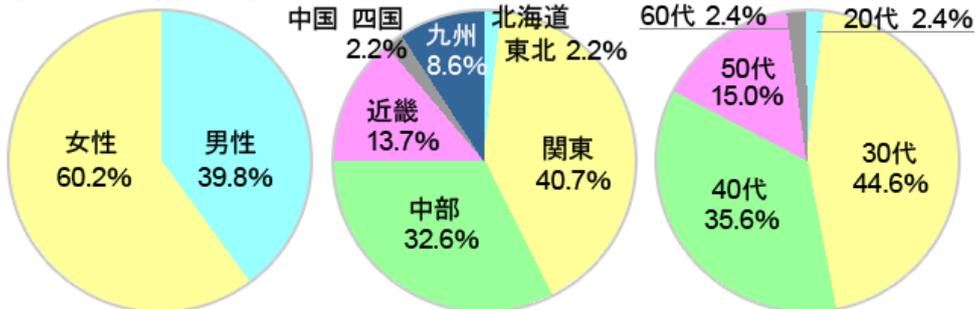
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査地域：全国
- 調査対象：ケアマネジメント・オンライン会員(27～72歳のケアマネジャー)
- 調査日時：2007年8月02日～2007年8月09日
- 調査主体：株式会社インターネットインフィニティー
- 調査主体：株式会社日本医療企画「介護ビジネス」編集部
株式会社インターネットインフィニティー

※今回の調査データは「コムスン問題とその影響に関する」ケアマネジャー意識調査のダイジェスト版です。
詳細は月刊介護ビジョン10月号(9月20日発売予定)で掲載されます。介護ビジョン最新号詳細について
お楽しみに。

● 調査結果 ●

回答者の属性

有効回答数：626サンプル(男性249・女性377)



問1：今回のコムスンに関わる一連の事件、報道は皆様のケアマネジメント業務にどのような影響を及ぼしましたか？

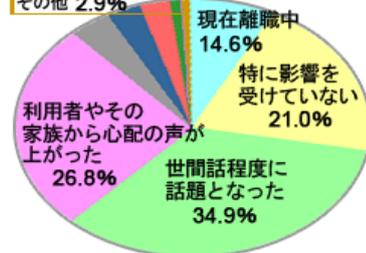
② 質問内容

今回のコムスンに関わる一連の事件、報道は皆様のケアマネジメント業務にどのような影響を及ぼしましたか？(複数回答可)

① 回答

報道の割には、ほとんど影響が出ていないようです。

- コムスンの施設サービス利用者を引き継いだ 0.1%
- コムスンの職員として大いに影響を受ける 0.3%
- コムスンの居宅介護支援利用者を引き継いだ 2.7%
- コムスンの事業者が統廃合により他事業者へ振り替えた 3.1%
- 担当利用者(家族)の希望でコムスンのサービスを止めた 4.2%
- その他 2.9%



<ベース> 全員(n=780)

問2 [コムスンのサービス利用について]

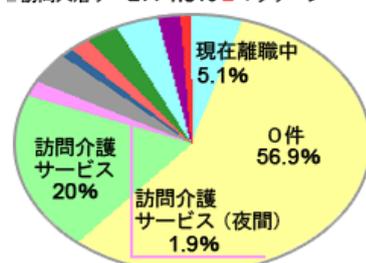
② 質問内容

現在、あなたが担当されているコムスンのサービスを位置づけたケアプランの中で、利用しているサービス内容について教えてください。(複数回答可)

① 回答

意外とコムスンへのサービスの位置づけが少ない。

- 訪問歯科サービス 2.0%
- 介護タクシーサービス 4.1%
- 小規模多機能型居宅介護サービス 0.0%
- 福祉用具サービス 2.7%
- 通所介護サービス 2.1%
- 訪問看護サービス 0.7%
- 訪問入浴サービス 4.0%
- 訪問療養マッサージ 0.3%
- その他 0.0%



<ベース> 全員(n=701)

問3 [コムスンのサービス利用について]

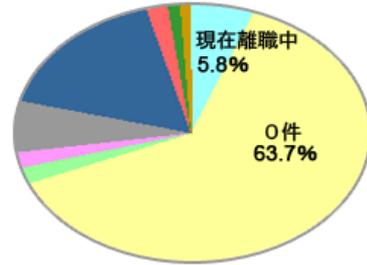
質問内容

問2であなたの担当利用でコムスの何らかのサービスを利用していると回答した方にお聞きします。今後のコムスのサービス継続についてどのようにお考えですか？

回答

コムス以外に振り替えたいという意見が少なく、当たり前であるが利用者の意思次第という回答が多かった。

- その他 0.3%
- なるべく他事業者へ振り替えたい 0.3%
- 代替できるものは他事業者へ振り替えたい 2.2%
- 利用者の意思次第 17.1%
- なるべく現状維持をしたい 6.9%
- 特に他事業者へ振り替えたいとは思わない 1.9%
- 既に全て他事業者へ振り替えた 1.8%



<ベース> 全員 (n=626)

問4 [コムスの事業売却方法について]

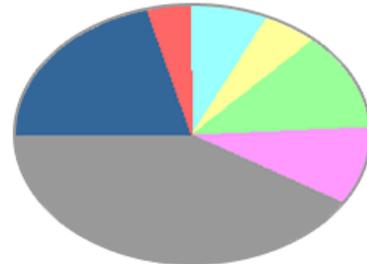
質問内容

7月31日にコムス事業売却方針が公表されましたが、あなたが最も望ましいと考える事業売却の手法についてお答えください。(必須回答)

回答

大手介護事業所への売却が10%

- その他 3.5%
- 特に希望はない 20.6%
- サービス種別、事業所単位で細分化し各地域の事業者へ分割売却 40.7%
- サービス別に各々の有力介護事業者へ分割売却 10.1%
- 都道府県ごとの有力介護事業者への分割売却 5.4%
- 大手介護事業者と業界団体の連合体への一括売却 12.3%
- 大手介護事業者への一括売却 7.3%



<ベース> 全員 (n=626)

問5 [コムスの事業譲渡先について]

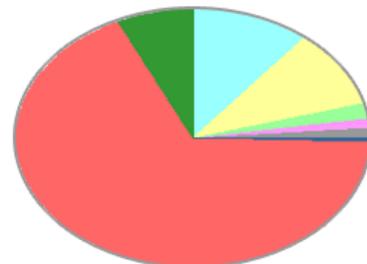
質問内容

コムスの譲渡方法が公表され、施設系サービスが一括売却となりましたが、あなたが最も望ましいと思う事業売却先を選んでください。※現在候補先の主な事業者を選択肢に構成しています。(必須回答)

回答

意外とワタミが検討

- その他 7.3%
- 特に希望はない 69.3%
- メディカル・ケア・サービス 0.2%
- ケアサービス 0.3%
- ウェルシア関東+ウィズネット 0.6%
- ツクイ 1.4%
- ワタミの介護 9.6%
- ニチイ学館 11.2%



<ベース> 全員 (n=626)

問6 今回の一連のコムス問題やその後の社会的な影響について、1人の介護業界従事者として感じることやご意見をご記入ください。

質問内容

今回の一連のコムス問題やその後の社会的な影響について、1人の介護業界従事者として感じることやご意見をご記入ください。(自由回答)

回答

※ 回答の一部をご紹介します。

鹿児島県 39歳 女性 コムスの起こしてしまった問題は非常に残念であり、私たちが仕事の中で一番大事にしているご利用者様との信頼関係を損なう悲しいものだと思います。ただ、この問題について単純にコムスのみを悪者にして済ますという短絡的な解決は望みません。もっと大きく、介護保険制度の欠陥、問題、といった巨視的な視点で福祉制度そのものを見

		直す機会として、福祉に関わる人間すべてが向き合わなければならないのではと感じております。
大阪府	48歳 女性	18年介護保険改正により情報公開制度が始まったが コムスの場合全部のチェック項目が完璧にそろっていたにもかかわらず その事業所の体質や内容は不完璧だった。情報公開制度の意義はあるのか疑問だ。内容の無い制度に多額のお金を、それも毎年支払わなくてはならないのは拷問だ。支払われた調査費用の情報公開をしていたら、お金の流れを納得いくまで説明しない限り、この制度に賛成は出来かねる。
東京都	33歳 女性	コムスが経営破綻するにあたり、法改正も関係があったと感じた。完全な業務を遂行するには、もっとサービス単価を上げなければ、従業員を増やせるような単価にならなければ、今後も同様の事業所が出てくる可能性がある。介護保険制度自体、事業所の立場に立った考え方の見直しが必要だと思う。
広島県	64歳 女性	コムスだけの問題ではないと考えている。 どこの事業所でも人員配置など問題は多いと感じている。
三重県	40歳 女性	コムスの問題はコムスだけではなく多かれ少なかれこの事業所にもみられると思う。介護業界全体の資質向上も重要だが同時に介護保険法も含め見直しが必要。このままでは将来の介護が心配である
東京都	37歳 男性	コムスも問題は、してはならない事をしたという点では十分反省すべきことだと考える。また、介護業界のイメージダウンになってしまったことは否めないと思う。しかし、忘れてはならないことは介護保険制度自体の問題として、運営基準では採算面も含めて厳しい企業環境があることを行政も知るべきだと思う。
埼玉県	37歳 男性	コムス問題は介護業界全体の問題の氷山の一角にすぎないが 介護業界全体に負のイメージが植えつけられた事が非常に残念。
京都府	58歳 女性	コンプライアンスが介護保険業界にも浸透し、啓発するきっかけにはなったと思う。しかし国策としての介護保険は営利法人の参入があるわけだから、その経営策には法の基準すれすれの収益採算優先した経営もあるのではないかと？したがってコムス問題は介護業界全体の問題の氷山の一角にすぎない。
神奈川県	37歳 女性	一生懸命、利用者のために働いているスタッフの気持ちを思うとつらいですね。
山口県	54歳 女性	一部の不正の表面化で介護業務全体の不信感まで広がり、一生懸命働いている現場の者はやり切れません。低収入で過酷な労働をせざるを得ない現状の中、良い人材の流出が心配です。
新潟県	42歳 女性	介護業界はレベルがバラバラだということは確かなことですが、コムスをきっかけにそれぞれの会社が襟を正し不正をしない姿勢でレベルアップを目指すようになれば・・・と思います。
岩手県	32歳 女性	介護保険制度そのものを見直す必要がある。現場スタッフはとても良くやってくれているのに、経営側が全く現場を理解していない。社会的評価の低い福祉業界での利益追求主義がこういった問題を引き起こしたのだと思う。
岩手県	47歳 男性	勤務しているサービス提供責任者を以前からよく知っているが、真面目に頑張っている人だと同じ地域内の居宅介護支援事業者の中で話しているのに逆になにかあれば手伝いますよと声をかけさせてもらっている。報道だけでコムスの頑張っているヘルパーはユニフォームを着て外を自転車で走っていたら、石を投げられたということ。勤務して頑張っている人の方が一番被害者ではないかと思った。
愛知県	51歳 女性	現場の人達は頑張っていると思う。一部の上部部の利益の追求のために辛い思いをしなければならないのが可哀想。大手ばかりではなく、地域の小規模の事業所でも是非監査に入ってもらいたいと思うような事業所はたくさんある。
愛知県	38歳 女性	残念の一語。業界のイメージの悪化は避けられないと思う。ただ、ひとつのきっかけとして、当社をはじめ、今後は襟を正し適正に運営していくきっかけになればと思う。(独立型居宅介護支援事業所の社長ケアマネです。)
東京都	44歳 女性	他のケアマネジャーのケースでは、事業所を変更してほしいということで早急に変更した方もおられ動揺を隠せない状況。利用者・家族への影響が、できるだけ少なくて済むことを願っているし、調整などはケアマネジャーとしてできることはしようと思っている。 コムスのスタッフも全く状況がつかめていないらしく、上からの情報・具体的な指示がこないと動けないとのことで、スタッフも身動きがとれないみたいです。
京都府	50歳 男性	平成18年4月からの法改正により、介護給付に関する決まりが厳しくなって、懸命に頑張っている小規模の居宅支援事業所にとっては、今回のコムス問題は善良な事業所までが、利用者の一部から「介護保険はよう儲かるやろ?」と揶揄されたり本当にええ迷惑です!!この一連の説明するだけでもいらんエネルギーを消耗してたまりません!!特にケアプラン見直し時にアセスメント困難な為現行サービスの制限が出てくると、「これもコムスが悪い事するから厳しくなったのか?」と言う利用者からの詰問があり、いかに社会的影響が大きい問題であるかを
千葉県	44歳 女性	法令遵守は最低限守ることであり、これができない事業者は退場させても仕方がない。問題があるならば、大手さんがもっと率先して厚労省や国民にお向け働きかけ、発信する必要がある。それだけの力がある事業者と思っている。問題があっても不適切な対応することは許されない。 大手三社にリーダーシップを期待していたが後ろ向きなリーダーであったことは慙愧に堪えない。目の前の問題は即解決する必要があるが、根本的な問題、「給与が安い」ということを解決しなければ業界の再生は期待できない。
神奈川県	42歳 男性	問題が起きてしまった事に対して反省して利用者は物でないのだから、きちんと最後まで、見届けて欲しい。きちんと、利用者1人1人にわかるまで、コムスから説明してほしい。利用者には手紙1枚ですませ、残りの対応は、すべてケアマネに説明させ、事業所がなくなすのは、無責任すぎる。
神奈川県	50歳 女性	利用者や従業員が犠牲になるのは許せない。
群馬県	48歳 男性	話になりません。当然利益追求法人なので、企業として利益を求めるとはよいと思いますが、法令遵守は基本中の基本。事業者取り消しではなく、詐欺で起訴すべきだと思います。利益が上らない業種であれば、最初から手を出さなければよいと思います。必要なサービスを必要な分だけ最低限の利用に納めるのが、社会保険制度だと思います。利用しないで自立して頑張っているのですから。今回は介護保険全体へのイメージダウンとしてこの上ない事件だと思っています。

■ 調査データの転載・引用をご希望の方、本調査に関するお問い合わせはこちらまで ■

株式会社インターネット・インフィニティー ケアマネジメント・オンライン事務局 担当:藤澤
TEL:03-3863-8359 E-mail:pr@caremanagement.jp